

## 第44回御船があーっぱ祭りミニバスケットボール大会

8月12日、第44回御船があーっぱ祭り招待ミニバスケットボール大会が御船小学校体育館で開催されました。町バスケットボール協会（米村豊会長）主催で行われ、11チームが参加。5・6年女子の部、フレンドリーの部、男子の部の3つの組合せで行われ、熱戦を繰り広げました。5・6年女子の部で優勝した木倉の主将の有田愛梨菜さん（小6）と副主将の原田姫凧さん（小6）は「優勝できてうれしかったです。課題はまだあるので、みんなで声を出し、これからの練習を頑張りたいです」と話しました。



木倉小の有田愛梨菜さんがシュートする場面



1\_ タカギものづくりフェスタで散水ノズルを作り、放水体験する子ども 2\_ たねダンゴづくりを体験することも

## お花で御船を元気に♪

8月27日、ホームワイド御船店（藤田亮店長）で「24時間テレビ 愛は地球を救う」のチャリティーイベントが開催されました。これは、御船町を花でいっぱいにし、復興の活力となるように行ったもの。チャリティーイベントでは、みふね福祉絆塾や中辺田見老人クラブ（馬場洋一郎会長）もスタッフとして加わり、会場を盛り上げました。たねダンゴのコーナーでは、子どもたちが泥ダンゴを作り、花の種を付け、楽しくたねダンゴを作りました。暑い日差しの中行われましたが、多くの人で会場が賑わいました。

## 故郷に戻り、地域と交流会

8月27日、地元の陣区（緒方孝一区长）から離れて暮らす仮設住宅とみなし仮設住宅の人たちと陣区の地域との交流会が陣区集会所で開催されました。町地域支え合いセンター（上村良親センター長）と陣区が連携し、地元の素晴らしさを再確認するなどのために行われ、約100人が参加しました。参加者は久しぶりに会い、他愛のない話など笑顔で語り合いました。参加した市内のみなし仮設に住んでいる本田浩一さん（陣）は「近所の人たちと久しぶりに会えて話せてよかった。早く地元に戻ってきたい」と笑顔で話しました。



カレーライスを食べながら、会話を楽しむ参加者たち



ゴミを拾い始めて5年、毎日休まず作業されています

## 御船川をきれいに—四元政明さんに国交省から感謝状

下辺田見に在住の四元政明さんは、御船川の国土交通省の管理道路を中心に清掃活動を行っていることで河川美化活動の功労者として国交省から感謝状と楯が贈られました。四元さんは毎朝5時半に起床し、片手にはゴミ袋を持って、河川道路を中心に町内を散歩しながら、毎日袋いっぱいゴミを集めます。下辺田見の中熊博明区長は「誰にもマネができない。四元さんが受賞されてうれしい」と地域からも祝福。健康のために始めた散歩のついでにゴミ拾いは今では日課。人間味溢れた四元さんは「(美化活動を) ずっと続けていきたい」と話しました。

## 子どもクッキング教室

8月3・4日の夏休みの2日間、町食生活改善推進員協議会（山下明美会長）主催で、夏休み子どもクッキング教室が開催され、町保健センターに50人が集まりました。初めに、村上志央歯科衛生士から、食のこことやよく噛んで食べることの大切さの講話が行われた後、調理実習が行われました。調理したのは、ミンチボールのケチャップ煮とスパゲッティサラダなど他2点。子どもたちは慣れない包丁さばきで野菜を切り、推進員の指導を受けながら楽しく調理しました。参加した池下由梨亜さん（小坂小5年）は「家に帰ったら、お母さんと一緒につくりたい」と笑顔で話しました。



推進員の指導を受けながら、熱心に調理する子どもたち



1\_ 出来上がったレトルトカレー 2\_ 小型高温高圧調理器で加圧の様子

## 給食センターで非常食づくり

8月9日、町学校給食センター（宮本浩明所長）で小中学生の夏休み期間中を利用して、非常食のレトルトカレーを作りました。ガス窯でカレーを作ったあと、1人分の分量を計り、保存用パウチに手作業で入れ込みます。真空包装器で真空状態にしたあと、小型高温高圧調理器で加圧することで殺菌できます。調理員からは「初めての作業だったが、カレーを保存用パウチに入れる手作業の部分がとても苦労した」という声が上がっていました。宮本所長は「災害等の非常時にも備蓄食料として対応できるようにしたい」と話しました。

## 吉無田「森の学校」—フットパス体験

8月20日、特定非営利活動法人愛郷吉無田（渡邊秀和理事長）主催による吉無田水源を発着地点にした「森の学校」のフットパスが開催されました。吉無田の自然を守っていき、水源の仕組みを知ってもらうために行われたもので約70人が参加しました。参加した井藤大鷹さん（辺田見）は「自然を感じながら、吉無田水源の歴史を知りたい」と話しました。吉無田水源の湧水を水筒に入れ、吉無田植物群落保護林を目指しました。ワークショップでは、水のろ過実験や森のコースターづくりを体験。昼食は自然が奏でる音を感じながら、おいしく食べました。



石を土台にし、川を渡りました



1\_ そーめんを待っている子どもたち 2\_ ひょっとこの踊りで会場は笑い声に包まれました

## 下辺田見でそーめん流し

8月20日、下辺田見公園で下辺田見子ども会（本田千恵美会長）主催でそーめん流しが開催されました。準備は地元住民の協力のもと行われ、当日は子どもから大人まで約60人が参加しました。御船ひょっとこ愛笑会がひょっとこの踊りを披露し、幕が開きました。参加者は竹から流れるそーめんを楽しそうに食べたり、バーベキューでは地元で用意されたしし肉などを頼張り、交流を深めました。本田会長は「地域の人たちと子どもたちが交流することで、より見守りやすい環境になれば」と改めて地域との交流の大切さを話しました。